

澤井の中上級講義の特色

①楽しくなければ講義じゃない!

講義は**明るく、笑いを交え**ながら**和やかに**進みます。最近の出題傾向を見据えて、**実務の話**もふんだんに盛り込んでいきます。ただし「出題予想となる**絶対ポイントは外しません**」。記憶定着のための「**全体質問**」が多いのも特徴です!

リニューアル!

澤井清治講師が担当する、オプション講座

澤井の「過去問セレクト」

[全16回 / 別売]

過去問は繰り返される! 過去問は全受験生の共通テキストだ!
過去の重要問題、典型問題をしっかり解説。

労働編 (全9回)



社会保険編 (全7回)



こんな方にオススメ

- 過去問対策に自信がない方
- アウトプット力が弱いと感じている方
- 初めて社労士試験を受験する方
- 本試験で点が伸び悩んでいる方

私の、「澤井の厳選! 過去問セレクト」は、こんな講座です!

過去問は繰り返される! 過去問は全受験生の共通テキストだ! 過去の重要問題、典型問題をしっかり解説。

「過去問は、社労士試験をめざす全受験生の共通テキストです」

社労士試験を目標に勉強を始める人で、「過去問」をやらない人は、あまりいないと思います。つまり、**過去問はすべての受験生の共通テキスト**のようなものなのです。よって、過去問に出ていた問題が本試験に再度出題されたときに、「**それを落とさないようにする**」ことが**とても大事**なのです。なぜなら、社労士試験の合格基準は「**相対的基準**」だからです。多くの受験生が得点できない問題は

落としてもさほど影響がありませんが、過半数の受験生が得点した問題を落としてしまい、基準点を割ってしまうと、厳しい結果が待っているということにもなりかねません。

「なぜ、一問一答方式なのか」

私が一問一答式過去問題集の制作を手がけたのは、今から10年以上前のことです。本試験問題を一からパソコンに入力し、一肢ずつ詳細な解説を加えていきました。一問一答式にした理由は、5肢択一式では繰り返し学習しているうちに「**答えを覚えてしまう**」からです。そして、何より最近の

本試験問題は「総合問題」といって、1問(5肢)の中でテーマが異なっているので、復習するのにとても手間と時間がかかるのです。よって、一度選択肢をバラして、**勉強しやすくテキスト順に並べ替えている**のです。

「一問一答、過去問講義の進め方」

講義では2022年合格目標の合格講座、中上級講座の自習用教材である「一問一答過去問BOOK」を使って、おおよそ過去10年分の本試験の問題の中から、**2022年社労士本試験で狙**

②「理論」+「語呂テク」、「七五調」、「フレーズ化」で暗記をサポート。更に「ネコレジ」で映像化

社労士試験は理論と暗記が勝負。**「なぜそうなのか?」**を解説します。でも暗記は面倒だ。そんなときは「**語呂テク**」と、日本人のリズムに合った「**七五調**」、「**フレーズ**」を駆使して、受講生の暗記をサポートします。**更に**、中上級の方なら、条文はさっと目を通してだけで、「重要部分の確認をしたい」と考えるのが当然です。私の講義では、「**図形**」と「**まとめ**」を駆使した通称「**ネコレジ**」を使用していきます。

澤井講師からのメッセージ

学習経験者のみなさん、社労士試験に合格するために必要な「**5つの力**」を身に付けて、一気に合格に王手を掛けましょう。

5つの力とはズバリ、①「**基礎力**」、②「**過去問力**」、③「**初見問題対応力**」、④「**一般常識力**」、⑤「**モチベーション維持力**」です。

- ①基礎がしっかりできている。それが社労士試験の得点源です。
- ②過去問で鍛えて、アウトプット力を養成しておきましょう。
- ③初めて見る問題に対応できること、それには、慣れと訓練が必要です。
- ④一般常識の**統計や白書を苦にしない**ようにしておくことです。
- ⑤そして何より最後まで「**気力を維持できるか**」、そこが勝負の分かれ目です。「**考えて悩むより、まずやってみる**」その気持ちが、運と実力を運んでくれますよ。「**運勢**」とは運に勢いがある状態です、さあ、澤井の中上級クラスで、攻めていきましょう!

③いきなり予想と横断学習

「**どこが大事で、どこを覚えておけばいいの**か」、**受講生の聴きたいポイント**はそこに尽きます。本試験を意識した学習で、「**出題予想ポイント**」をはじめからズバズバ指摘していきますよ。また、中上級者のクラスでは、「**初めから横断学習を意識**」していきます。試験の前にわざわざ横断学習を行わなくとも、ある程度の整理ができている状態をつくっておきたいからです。

新宿エルタワー本校生講義担当
Web・音声DL・スマホ収録担当・DVD収録担当
澤井 清治
(さわいきよはる) LEC専任講師



われそんな問題をセレクトして一問一答形式で読み上げ、正誤判断して、解説していきます。基本的には、一度でいいので事前に問題に目を通して来てください。そうすれば、解らないことが解かり、いらぬ論点は何かなど、スポンジに水が吸い込まれるように知識を吸収することができます。事実、この講義で多くの受験生が力をつけて「**壁を突破**」しています。初めは理解しながらしっかりと、その後は徐々にスピードを上げて解いていくのが**実力アップのコツ**です。**過去問を制するものは社労士試験を制する**ものでもあります。みなさんのご参加、心よりお待ちしております。解らない過去問も、すぐに質問できることも通学の大きなメリットです。

※使用教材：2022年一問一答過去問BOOK